

製品名: リボソームタンパク質 L35 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号:** APRab17160

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	18kDa

抗原情報

遺伝子名	RPL35
別名	RPL35; 60S ribosomal protein L35
遺伝子 ID	11224.0
SwissProt ID	P42766
免疫原	抗血清はヒト RPL35 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

背景

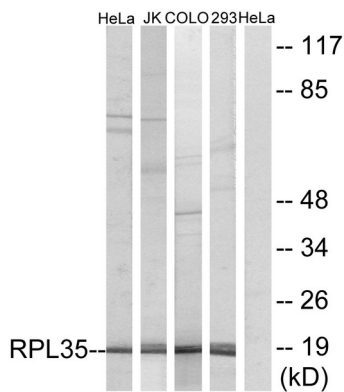
タンパク質合成を触媒する細胞小器官であるリボソームは、小さな 40S サブユニットと大きな 60S サブユニットから構成されています。これらのサブユニットは、4種類の RNA と約 80種類の構造的に異なるタンパク質で構成されています。この遺伝子は、60S サ

プユニットを構成するリボソームタンパク質をコードしています。このタンパク質は、リボソームタンパク質の L29P ファミリーに属し、細胞質に局在します。リボソームタンパク質をコードする遺伝子に典型的に見られるように、この遺伝子には複数の処理済み擬遺伝子がゲノム中に散在しています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],類似性: リボソームタンパク質 L29P ファミリーに属します。 ,

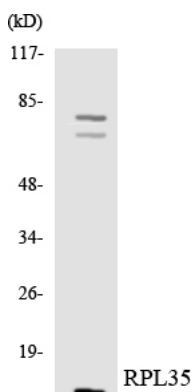
研究分野

リボソーム;

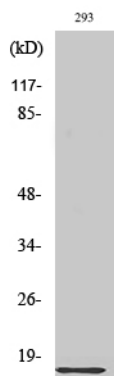
画像データ



RPL35 抗体を用いた 293 細胞、HeLa 細胞、COLO 細胞、Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RPL35 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



リボソームタンパク質 L35 ポリクローナル抗体を 1: 2000 に希釈して様々な細胞をウェスタンブロット分析した。